

認知症予防と認知症の人にやさしいまちづくり講演会 ご案内

本年度の講演会は、認知症の方も共に安心して暮らせる地域づくり支援に取り組まれてきた永田久美子先生をお招きします。

法人は、基本理念でもある「いつまでもいきいき暮らすために」と認知症予防と支え合いのまちづくりに取り組んでいます。また、神戸市は本年4月に認知症の人にやさしいまちづくり条例を施行しました。

私たちの地域やまちで、その人らしく生活していくために、私たちにできることは何なのか？ どう進めていけばいいのか？ 一緒に考えてみましょう。

2018年9月30日(日) 開場13:00 開演13:30~16:30

場 所:コープこうべ生活文化センター ホール 参加費:500円 定員:300名

第1部:基調講演

『住み慣れたわがまちで 安心して暮らし続けるために』



～地域で私たちにできることは何なのか?～

講師 永田 久美子 先生

認知症介護研究・研修東京センター 研究部長

第2部:パネルディスカッション

永田久美子先生を囲んで

【認知症予防と認知症の人にやさしいまちづくり】初めの一步

座長 神戸大学大学院 保健学研究科教授 古和 久朋 先生

認定NPO法人認知症予防ネット神戸 理事長 伊藤米美

- ①「神戸市認知症の人にやさしいまちづくり」の取り組み 古和久朋先生
- ② 御影中部「認知症予防と支え合いのまちづくり」3年間の活動 伊藤米美
- ③「地域を繋ぐまちづくり」への取り組み 鎌田あかね氏

神戸市社会福祉協議会 地域支援部くらし支援課 課長

講師 永田 久美子 先生 プロフィール

新潟県三条市出身。千葉大学大学院看護学研究科修了。

学生時代から地域や病院、施設で、認知症の人と家族が共に安心して自分らしく暮らしていくことをテーマに支援活動と研究を続けている。

東京都老人総合研究所を経て、2000年より現所属。認知症の本人の声と力を大切に、よりよい暮らしを地域で一緒に創りだしていくための地域の人材・チームの育成、地元の力を活かしたやさしい町づくり、本人自らが声を上げ誰もが暮らしやすい社会を目指す当事者組織

「日本認知症本人ワーキンググループ」の活動を続けている。